

逗子市長『桐ヶ谷覚氏』政策・活動紹介!

逗子市長選挙は本年12月4日告示、11日投開票となっており、連合神奈川・三浦半島地域連合が推薦決定しました現逗子市長『桐ヶ谷覚氏』はJR逗子駅、逗子・葉山駅を中心に街頭活動をスタートしています。



11月13日(日)14時から開所式が行われ、本番戦に向けて事務所(逗子1-5-6)ができます。更に同日19時から、逗子文化プラザホール・なぎさホールで決起集会も行われる予定になっており、三浦半島地域連合からも参加する予定です。

このような忙しい時期に現逗子市長『桐ヶ谷覚氏』は10月18日には三浦半島地域連合政策制度要求と提言提出・受領及び意見交換に参加、11月2日には三浦半島地域連合政策・制度4市1町首長懇談会に参加頂き(写真右)、2023年度に向けた政策・制度要求と提言に前向きに活動を展開しています。



『桐ヶ谷覚氏』は2期目の挑戦となりますが、1期目は財政再建を果たすため、我慢の4年、徹底した財政の見直しを行い、財政再建を果たしました。

財政再建達成!

**2018年12月~2022年9月、逗子市長として
財政再建を実現!**

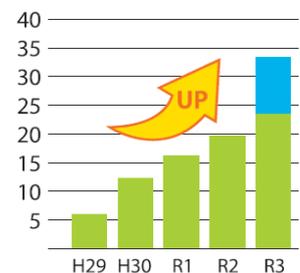
過去最高

**逗子の貯金
33億7千万円**

貯金増えています!

(財政調整基金23.7億円+公共施設整備基金10億円)

●財政調整基金の移り変わり(決算額)



三浦半島地域連合が提出した政策・制度要求と提言の内容を含め様々な政策を実現していくために2期目を目指して、選挙戦を戦います。

三浦半島地域連合としても構成組織・産別の力を借りて、必勝に向けて取り組んでいきますので、最後までのご支援をお願いいたします。

事務所は11月13日より開設されますので、お近くにお寄りの際は、激励訪問をお願いします。



桐ヶ谷覚事務所